



Double Moon

-ダブル

ムーン-

みりおんらび

DOJIN
R18
成人向け



Double Moon

うっ
うっ

これで6回目

イク感覚が
だんだん

短くなって
来ましたね…♡

さあ
もう一度イッて
みましようか♡

我慢しなくても
良いのですよ♡

何度でも
絶頂させて
差し上げますから♡





一度
外して差し上げ
ましょう

さあどうぞ
お喋りください

…はあ

…はあ

……なぜです

わたくし
私は教えて
欲しいのです…

どうして貴女が
こんな酷いことを
するのか…

…いえ
それよりも

なぜ貴女が…

ふふふ…

私の妹が
ここに居るのかを!!

それはもちろん…

あなたのために
来たのですよ

貴音お姉様♥

貴女は…
自分の役目を
忘れたのですか？

貴女は古都で…
私はここで…

故郷のため
使命を
果たさなければ
ならぬ身…

それなのに
この様な戯れを…!!

私たちが姉妹には
遊んでいる暇など
無いのですよ!!

「使命を果たす」
ですか…

でもお姉様は
本当にそれが
できるのですか…？

貴音お姉様が
果たすべき使命とは

トップアイドル
として活躍し

故郷の人々の
希望となること

しかしアイドルと
なったお姉様に
待っていたのは

その
身体を目当てに
すり寄ってくる

殿方たちの
相手をしなければ
ならぬ業界の闇

最初は
殿方に身体を
触れられることに

嫌悪を
感じていた
貴音お姉様も

殿方と幾度も
身体を重ね…

自身の
身体の変化に
戸惑いながらも

次第に快楽を
受け入れ始めました



手短かに
お願いします

ライブ開始まで
あと30分です



そんな日々が続く



プロデューサー…

信じていた人に
裏切られ

そ…んな…

ああ
分かったから

ドア閉めて
外で待ってる



それでも
お姉様は



身も心も
ポロポロに
なりながら

うぷ



ステージに…
立たなくては…

使命を果たそうと
頑張っていましたね



私が今宵
現れたのは

そんなお姉様に



“現実”というものを

見せて
差し上げようと
思ったからです♡

そんな惨めな
アイドル生活を
いくら続けても

故郷の皆の
希望になど
なれはしません

うっ…!?

な…何を…!?



あなたは
使命を言い訳に
しているだけ…

快楽に溺れた
ただの雌豚です♡



私がそれを
教えてあげます♡

お…
降ろしなさい…!!



うふふ…
お尻の穴が
丸見えですよ♡

ひ…っ!?

素敵な格好です
お姉様♡

こんなに
いやらしく
ヒクついて♡

綺麗に
縦割れしていて
使い込まれた
証です♡



ゼリーが腸内を
満たしていくのが
わかりますか？♥

たっぷりと
流し込んで
差し上げますから♥

直腸の奥まで
浣腸液が
届くように

おなかの…中に…
入って…くる…!!

く…苦しい…

このゼリーは
体温で固まるように
調整してあるので

普通の浣腸よりも
はるかに苦しい
はずですよ♥



直腸をパンパンに膨らませた状態で固くなり

尻穴から半固形になったゼリーうんちを

限界まで拡げてひり出すのですよ♥



…ふざけているのですか？



失礼な♥

尻穴をちよつと撫でたくらいで喘いでしまう様な

アナル狂いの貴音お姉様の方が

アイドルとしてふざけているでしょう♥

ほらもつと声を
張り上げて
良いのですよ♡

ケツマンコ♡
ほじられるの
お好きでしょう♡

そ…そんなことは
ありません…っ!!

でもこのくらいで
辞めておきましょう…

これ以上
いじり続けたら

お姉様の尻穴が
堪えられそうに
ありませんから♡



ただ安心して
ください…

ゼリー入り浣腸の
おかわりはまだまだ
ありますよ♥

直腸を
パンパンになるまで
腫らすのですから

一本や二本では
終わりません♥

貴音お姉様には

地獄のような
快楽を味わって
いただきます♥



こ…これ以上
入れられたら…

本当に私のお腹が
壊れてしまいます!!

ああ…
いや…いやああっ…



こんなにたくさん
入るなんて...♡

モリッ...
どうですか
お姉様♡

ゼリー浣腸で
腹を満たされた
感想は♡

オイル
漏れないように
括約筋に力を
入れるので
精一杯ですか♡



もうお腹が
限界そうですね♡

早く漏らして
楽になれば
よいのですよ♡

タリッ
ゴッ



こんなこと
もうやめましょう…

私たち二人は

姉妹では
ありませんか



確かに
アイドルとして
許されない行いも
してきました…

ですが…

使命のことを
忘れた日は
一度もありません



これからは
私も今以上に
努力いたします

ですからもう…
許してください…

……

お姉様はまだ
気付かれていない
のですね…

幼い頃に
家族を亡くし

四条家に
養子として
迎えられた子供

それが
四条貴音

つまり…

あなたには
四条家の血など
流れていない

私たちは血が
繋がっていない
はずなのに

どうして
ここまでそっくり
なのでしょう？

な…何を…

おかしいと
思いません
でしたか？

私たちの
容姿がこれほど
似ていることに

言っている
のです…？



そう考えた
あなたは

自分の記憶を
都合の良いように
捻じ曲げ

この「わたし」を
産み出した…



自分が使命を
果たせなくとも

妹が代わりにを
務めてくれる…



あなたには

70ル…

妹なんて
実在しない
のですよ

そんな…

嘘です…

貴女は…
私の…妹…

70ル…

空想と快樂の
世界に
逃げ込んで

あなたはすでに
使命を果たすことを
諦めているのです

あ…

あ…あ…

ち…ちがっ…

違うっ…

もう
そろそろ…

その甘い夢から
目覚めましょう？

私は…

夢など見ていな…

い……
いけませんっ!!

お……お尻が……!!

力を入れすぎて
排便が始まって
しまいましたね♥

直腸サイズの
極太ゼリーうんち
ですから♥

一度頭を出したら
もう自力では
止まりませんよ♥

ほあ

うう…ふ…
太すぎてっ…♡

直腸サイズに
固まったゼリーが
肛門を押し広げ

敏感な出口を
延々と擦り続ける
のですから♡





ふふふ…
素敵なアクメですよ
お姉様♥

でも残念…
もう時間がない
みたいです

そではお姉様：
また夢の中で
お会いしましょう
♥

…きろ

起きろ…

起きろ、貴音





起きろって
言ってたんだ!!



やっと
目が覚めたか

気を失い
やがって

うう…



…私は

…は…?

夢を
見ていた
のですか…?

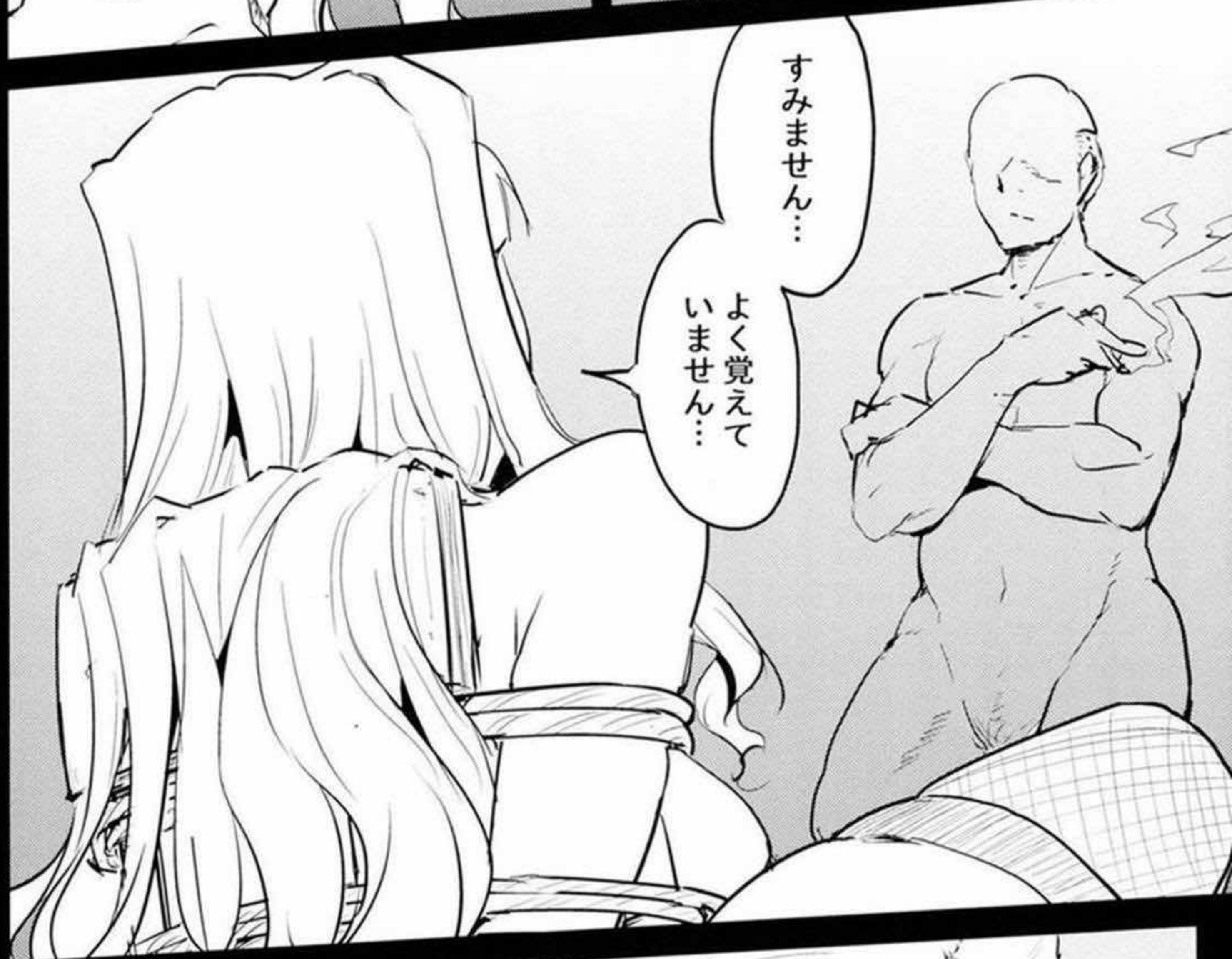


それは…



夢?

どんな夢だ?



すみません…

よく覚えて
いません…



ふう…
まあいい

調教の続きだ

調教中に
気を失った
罰として

新しい
入れ墨を
彫ってやる

乳首周りに
ど下品なヤツを
彫ってやるから

覚悟しとけよ

はいっ…♡

ありがとうございます♡
ご主人様っ♡

END

あとがき

どうもこんにちは、夜与です。
お手にとっていただき、誠にありがとうございます。

・四条貴音について

貴音というキャラは、どうにも掴みどころのないミステリアスなキャラで、設定も初期の頃からかなり変遷を繰り返していて、自分にもよくわかりません。

この本に関しては、アイマス2前後をベースに考えています。
使命の重さに心を壊してしまった貴音という設定で描いています。

「妹」の存在が、すべて貴音の妄想だったら面白いなあと、そこが出発点になっています。
「貴音の語る故郷や出身の話は全て妄想である」という設定も考えていましたが、流石に重すぎてボツになりました。

実際のところ、貴音はどういった存在なんでしょうか。

OFA、ステラステージで使命から解放され、アイドルとして幸せそうにしている貴音。
本当に、良かった。

・近況報告

眼球内で出血し、網膜剥離まで起こして今年の前半は散々でした。
最近、自転車を始めました。そのおかげで体重-20kgとかなり健康的です。
心身ともに回復してきたので、2018年後半はもっと漫画が描きたいです。
まー、ほどほどに頑張ります。

それでは、また。 夜与

奥付

誌名:Double Moon

発行日:2018/08/12

発行:みりおんらぶ

発行者:夜与

連絡先:yayoyayo325@gmail.com

印刷製本:大陽出版 様

みりおん5人